

株式会社艶金

● 主な目標



● 応募のきっかけ

当社では、水・エネルギー多消費型の繊維染色整理加工業として、環境負荷低減に向けて取組みを強化しています。その取組みをSDGsの視点からも捉え、積極的に社内外に発信しています。

SDGsは、地球規模で全員が取り組むべき目標であり、岐阜県においても、SDGsの普及に貢献したいと思い、応募しました。

● SDGsに関する主な取組み内容

全国に先駆け、2019年2月「脱炭素宣言」、2021年9月脱炭素認定SBT^(※1)取得を実施し、環境配慮の染色技術開発や設備投資により、CO2削減目標達成に取り組んでいます。

SDGs達成に向けては、再生可能エネルギー電力、バイオマスボイラー、省エネルギー染色機、地域との交流、段ボールコンポストを実行し、のこり染雑貨ブランド「KURAKIN (クラキン)」、アップサイクル^(※2)ブランド「retricot (リトリコ)」といった新たな事業にも挑戦しています。

● バイオマスボイラー

1987年に燃料転換。CO2を吸収し続けた木材を燃やすことで、トータルとしてCO2排出ゼロを実現。

● KURAKIN (クラキン)

もったいないという想いから使用されない食品残渣・植物から色素抽出し染めた生地使用雑貨ブランド。

※1 Science Based Targets の略称。科学と整合した目標設定。
※2 廃棄予定のものを別の新しい商品へ生まれ変わらせることで、価値を高めること。



バイオマスボイラーチップ



エコラップ

【retricot (リトリコ)】

染色工場に在庫として眠る生地を再利用し、衣料品へよみがえらせるアップサイクルブランド。生地の廃棄・焼却時に発生していたCO2排出抑制にも貢献。



● 今後の活動予定

社外へ企業の姿勢を発信することで、新たなコラボレーション企画を推進するほか、異業種・地元自治体と連携して、SDGsの認識アップや地球温暖化ストップ活動を行っていく予定です。

● 会員からのメッセージ

私たちのような中小・下請け企業であっても、SDGsに取り組むことが有効であることを、県内のみなさんに知ってほしいと思っています。また、次世代を担う子供たちに興味を持ってもらい、日本一のSDGs先進県を目指して頑張っていきます。

基本情報

所在地	〒503-0995 岐阜県大垣市十六町字高畑1050		
創業	1956年8月	代表	代表取締役社長 墨 勇志
従業員数	130名	業種	繊維工業 染色整理業
ホームページ	https://www.tsuyakin.co.jp/		

詳細はこちら

